

おおたま学園コミュニティ・スクール便り



令和4年12月20日発行 No.32 おおたま学園コミュニティ・スクール委員会
(事務局：大玉村教育委員会内 連絡先：48-3138)

3年ぶりに開催！「2022 おおたま・オータム・フェスタ」

錦秋の豊かな自然の中、「2022 おおたま・オータム・フェスタ」が開催されました。コロナの影響で開催が危ぶまれましたが、実に3年ぶりの開催でした。10月1日（土）には大山小学校、玉井小学校、大玉中学校の児童・生徒が、10月14日（金）には大山幼稚園、玉井幼稚園の園児が、合同の学校行事として6つの活動毎に学年を組み合わせで取り組みました。子どもたちは、地域や保護者、各関係団体の方々とふれ合いや活動を通して、ふるさと「おおたま」のよさを再発見することができました。

☆6つの活動を紹介します！☆

対象学年	実施した活動	ご協力いただいた団体（敬称略）
幼稚園児 (年中・年長)	スポーツ交流イベント	・大玉スポーツ民踊会 ・大玉ずんね会 ・大玉村老人クラブ連合会 ・村健康福祉課
小学1・2年生 中学3年生	昔遊びとグラウンドゴルフ	・大玉村老人クラブ連合会 ・グラウンドゴルフ協会 ・交通安全協会（大山・玉井分会） ・大玉村婦人会 ・村健康福祉課 ・保護者ボランティア
小学3年生	大名倉山登山	・安達太良を知る会 ・村産業課 ・保護者ボランティア
小学4年生	安達太良ふれあい登山	・あだたら山の会 ・安達太良を知る会 ・アマチュア無線クラブ ・保護者ボランティア
小学5年生 中学2年生	県民の森スコアオリエンテーリング	・福島県オリエンテーリング協会 ・交通安全母の会 ・村健康福祉課 ・岳温泉観光協会（ゼッケン借用）
小学6年生 中学1年生	ミニ運動会	・大玉村防犯協会（大山・玉井） ・保護者ボランティア

快晴の中、全ての活動を予定通りに実施することができました。地域の皆さま、ご協力ありがとうございました。



～スポーツ交流イベント～



～昔遊び・グラウンドゴルフ～



～大名倉山登山～



～安達太良ふれあい登山～



～県民の森スコアオリエンテーリング～



～ミニ運動会～

★ 実施後のアンケートより

活動後に実施したアンケートでは、「思う」「やや思う」を合わせた回答率が、「①活動内容は良かったか。」については95.5%、「②地域の方々の協力を得て行った交流活動は良かったか。」については94.2%、「③活動を通してふるさとへの理解や愛着が深まったと思うか。」については91.7%でした。特に子どもたちからは、他校生や上級生、地域の方々と久々に交流できてよかった、大玉村の秋の自然に感動したという意見を多くいただきました。ただ、課題の指摘もあり、コロナ禍における実際の活動内容、準備、参加者の共通理解等について検討し、今後の活動につなげていく必要があります。たくさんお寄せいただいたご意見の中からいくつかをご紹介します。貴重なご意見ありがとうございました。

《児童・生徒より》

- ・ 地域の方が一生懸命教えていることに対して、小学生が真剣に話を聞いていて、楽しく活動してよかった。小学生、地域の人と協力して活動が終わってよかった。(昔遊び・グラウンドゴルフ)
- ・ 交流ができてよかった。天候に恵まれて、頂上での景色を見て皆で感動した。(大名倉山登山)
- ・ 他校の生徒たちと積極的に話せた。協力して楽しく競技をすることができた。私も来年は今の中学生のように人をまとめられる人になりたい。(ミニ運動会)

《教職員・支援員・教育委員会より》

- ・ 先生方は大変かもしれないが、生徒・児童にとってはとてもよい教育の場と思う。来年度実施するのであれば、ぜひ協力したい。(オリエンテーリング)
- ・ 参加した児童のほぼ全員が初めての安達太良登山でした。登山中はかなり辛い児童が多くいたようですが、天候にも恵まれて、頂上での景色を見てみんな感動していました。登山を終えてみんな達成感を覚えていたようです。十分目的を達成できたように感じました。

《CS委員・協力団体・保護者ボランティアの皆様より》

- ・ 異学年交流は意義深い。中学生がリーダーシップを発揮して様々な活動できるので、成就感、達成感を味わうことができる。～中略～ 大玉村のよさを実感し、村を愛する心が育まれるものと思う。
- ・ オータム・フェスタの開催自体には反対ではないが、今年の開催はコロナ感染症の状況から実施の判断が正しかったのか疑問を感じる。また、開催決定から実施までの期間も短く、準備・段取りの時間が取れなく大変だったので、1ヶ月程度前には判断してほしい。

お知らせ

【令和5年2月18日(土)開催予定】

第4回コミュニティ広場 9:00～11:30 於 大玉村農村環境改善センター

第1部 「大いなる田舎 大玉村への思いとこれから」 大山小・玉井小・大玉中の代表の発表

小・中学生が総合的な学習の時間等で学びを通して、ふるさと大玉村について感じたことや考えたこと、大玉村の魅力やこれからの大玉村をどのようにしていきたいか等についての発表します。

第2部 「大玉村の豊かな未来へのメッセージ ～学校・家庭・地域のつながりを通して～」

参加者によるフリートーク

子どもたちの発表をもとに、大玉村の強み(魅力)や弱み(課題)を一緒に考えます。また、地域や企業、保護者が子どもたちや学校と一緒にやってみたいことや、子どもたちや学校が地域や企業、保護者と一緒にやってみたいこと等について意見を交流します。

※村内在住者に第1部小・中学生の発表の様子をライブ配信します。配信QRコードは『広報おおたま1月号』に掲載します。

※2月18日にライブ配信する小・中学生の発表動画を、2月18日の小・中学生の発表終了後から2月28日まで再度配信しますので、2月18日と同じ方法でご視聴ください。

※新型コロナウイルス感染症、インフルエンザの感染状況を踏まえ、関係者に参集いただく形での開催が難しい場合は動画配信により開催します。(配信期間:2月18日～2月28日<予定>)